

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農村漁村等地域育成への貢献
 (17) あぐりスクールについて

JAならけん（奈良県）

新規	継続
	○
	(平成 24 年度)

1 動機 (経緯)	子ども達への食育教育の一環として、農業体験や調理体験等を通じて「食」への理解、「農業」への理解を深めてもらう事を目的としています。 また、農業体験を通じて地域住民の方々との触れ合い、地域の関係機関等の連携を深めることで子ども達や保護者を含めた地域住民にJAの活動に関心を持っていただき、取引深耕を目的としています。
2 概要	県内を6地区に割り振りし、各地区で独自にカリキュラムを作成します。 年5～7回実施し、各地区管内の小学1年生から6年生を対象に行っています。 実施例) 田植え・野菜植付け体験 稲刈り・野菜収穫体験 料理実習・餅つき大会
3 成果 (効果)	参加者からは「こども会などとは違う、貴重な体験が出来て良かった」「子どもを通じて、地域を超えた繋がりが出来て良かった」「小学生になったら、弟や妹も参加させてあげたい」など大変好評いただいております、毎年参加いただいている方も多いです。また、ロコミや地道なアピール活動などで新たに参加していただいている方も増えてきております。 あぐりスクールを通じて当JAとの取引を始めていただいた方や各種キャンペーン、ちゃぐりんの購読申込など成約件数も増えてきており、JAの活動が地域に浸透してきているのではないかと思います。
4 今後の予定 (課題)	従来からの参加者もいる事から、内容のマンネリ化の防止に努め、親子参加型のイベントや体験を実施していく予定です。 また、アンケートにて特に要望の多いものについては、積極的にカリキュラムに組み込むことで内容の充実や参加者の満足度を上げるように取り組みたいと思います。

